

ジャーマンアイリス その咲き方の見どころ

長年ジャーマンアイリスの栽培を続けていますと、春に花を見にたくさんの方が来られて、数万の咲く花を初めて見る人の中には、あまりにも衝撃的な美しさと香りに、感動と驚きを隠さず、あたりに響く喜びの声をしばしば聞いてます。

七色の虹よりもはるかに美しい色と、多種多様の甘い香りに心を奪われて、来園された誰もが過ぎる時間をお忘れになられるようです。

近年のジャーマンアイリスは、過去の品種よりさらに花形が見事に整形されて、花びらは大きく幅広となって、美しいレースとラッフルに飾られ、色とりどりの色が単色、複色、覆輪、絞り、スプレー、ボカシ等に色付けられて、ふくよかな香りが注目されています。

最新品種と特性



カインドワールド Kind Word

HM'03 受賞

優しいピンクの花色は下弁の肩が濃くなりヒゲの朱色がアクセント。豊かなラッフルとレースに彩られて見事です。



シーパワー Sea Power 花径 20cm

ほのかな甘い香り

HM'01 AM'03 WM'05 DM'06 受賞

上弁下弁とも、湧き上がる波しぶきのように力強い波状と成る。ダイクスメダル受賞花。

超巨大でエレガント



ジャズドアップ Jazzed Up

花径 22cm 極淡い香り

HM'96 受賞花

上弁は純白でドーム状となり、下弁は鮮赤紫の超巨大大輪の花です。A4 の用紙をはみ出す巨大花なのに横張りの整形花。推奨の逸品です。



レアトリート Rare Treat

花径 20cm ほのかな香り

HM'89 AM'92 受賞花

大輪で波打つ花弁は幅広で、純白地に細くクッキリした青色の覆輪は王者の風格。覆輪花 No1

ラッフル&レースが美しい



アンプリファイド Amplified

花径 19cm HM'02 受賞

整形された鮮烈なオレンジ色の幅広花弁が大きく波打ちます。ラッフル咲の豪華な巨大大輪花。



ルビーモーン Ruby Morn

花径 17cm HM'04 受賞

とても甘い良い香り 早咲

春の日差しを浴びて、鮮烈な透明感を持った鮮濃赤紫の鮮やかな色彩が特徴のセルフ咲です。見事に整えられた花姿は絶品の新花です。



パーフェクトギフト

Perfect Gift 花径 18cm HM'99

受賞 ほのかな香り

大輪の明るい純ピンク色の花弁は、レースとラッフルに飾られて、美麗でかつ超豪華なセルフ花は見事です。

カラフルな 2 色咲



ジュラシックパーク Jurassic Park

花径 22cm HM'97 AM'99 受賞花
ほのかな甘い香り

上弁は渋みのある濃黄色で、下弁は紫地に上弁色の重なった色合いの覆輪となります。超巨大輪の花はA4の用紙をはみ出す程の大きさです。



アリゼス Alizes

花径 20 cm 淡い甘く良い香り

上弁は雪のような純白。下弁は横張りで、青のボカシ状の覆輪となって、中央が白く抜ける美麗花。強健種。



リングアラウンドローズー Ring Around Rosie

花径 17 cm HM'02 AM'04 受賞

純白の上弁は上品で華麗な極薄い黄色の覆輪となり、下弁は白地にチョコレートを極わずかにスプレーした黄色の覆輪と成り、豊かなラッフル弁との美しいハーモニーが魅力。



マグハリー Magharee

花径 17 cm ほのかな甘い香り

ピンクのアモエナ咲の最高峰の花と絶賛される名品。ローズピンクに白色の覆輪は見事です。

二季咲種



マリポサスキーズ

Mariposa Skies 花径 18cm
フルティな甘い香り

白色の上弁に、濃い青紫の下弁が美しい。早咲き二季咲の強健種。



イングリッシュチャーム

English Charm 花径 19 cm

上弁は白色にサーモンピンクが浮き上がる。下弁は濃いサーモンピンク地に白の覆輪。二季咲きの名花です。



ジェニファレベッカ

Jennifer Rebecca HM'89 受賞
フルティな甘い香り

ローズピンクの単色咲で、ヒゲが濃いオレンジ色です。芳香を持ち二季咲で人気のある推奨の一品です。

芳香種



カラーミーブルー Color Me Blue
花径 18 cm HM'99 AM'01 受賞花
とても強い甘く良い香り
曇りの無い澄みきった空色のセルフ
咲きです。大きくラッフルする整形さ
れた横張りの花弁は華麗で見事
です。



**クリエイティブステッチェリー
Creative Stitchere** 花径 18 cm
HM'94 AM'96 受賞花
爽やかな甘い香り
幅広の大輪で白地の花弁に、優雅な
青紫の覆輪となります。強健な推奨
種。



バイブレーション Vibration's
花径 17 cm
HM'94 AM'96 受賞花
ほのかな甘い香り
鮮赤紫の単色花、ヒゲ周りが白く抜
けて放射状に濃淡がある、非常に目
立つ個性派の名花。

メディアン種



ピンク バブルス Pink Bubbles
花径 15cm HM'82 AM'84 受賞
ほのかな香り
鮮明な美しい純ピンクの花弁は横張
りで強烈に波打ち、その鮮やかで高
貴な色合いに思わず感動します。繁
殖力旺盛なボーダー種。



タウンクラウン Town Crown
花径 15cm
上弁は白色で下弁は淡い青紫とな
ります。横張りの花弁は整形されて
波打つ花弁はヒゲが朱色でチャー
ミングです。



バティック Batik
花径 17cm
濃紫の花弁に白色が放射状となる
絞り咲きで、花ごとに絞りの入りが
変化する個性的な人気の衰えない
花です。

ドワーフ種



フェアリーリング Fairy Ring
AM'03 花径 8cm
さわやかでほのかな香り
純白地に青紫の細覆輪で、整形され
たラッフル弁が見事です。



ティングル Tingle
花径 8cm 二季咲
淡クリーム黄の上弁に、ヒゲ周りに
鮮黄色の目が入る整形されたラッ
フル弁の美麗花。2季咲きの優秀花。



ジャイブ Jive
花径 8.5cm 甘く良い香り
オレンジピンク色の上弁に、花弁に
はヒゲ周りに赤紫の目が入ります。
朱色のヒゲがアクセント。

ジャーマンアイリスの分類

トール種(一般大型種)		花丈 60~100cm 以上	
メディアン種 (切花向き)	花丈 40~70cm	ボーダー種 インターミディエイト種	花丈 40~70cm
		ミニチュアトール種	花丈 40~60cm
ドワーフ種	花丈 20~40cm	ミニチュアドワーフ種	花丈 25cm 以下



ジャーマンアイリスの栽培

植え付け

植え付けの時期

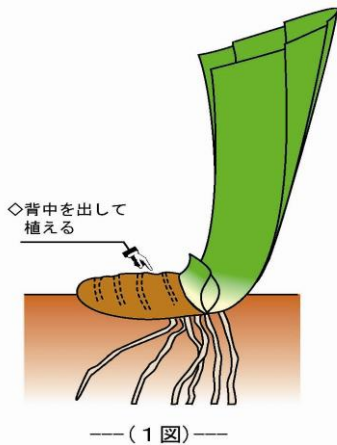
ジャーマンアイリスは、早春から秋までの間に植え付けするのが基本ですが、土が凍結していない限り、いつ植え付けしても大丈夫です。梅雨のない寒冷地では生育期間が短いため、早春に植え付けすることが良いでしょう。中間地では、早春から秋までに植え付けします。暖地では、梅雨の雨に合うと軟腐病が発生しやすいので、梅雨が過ぎてから冬までに植え付けします。

植え付け方法

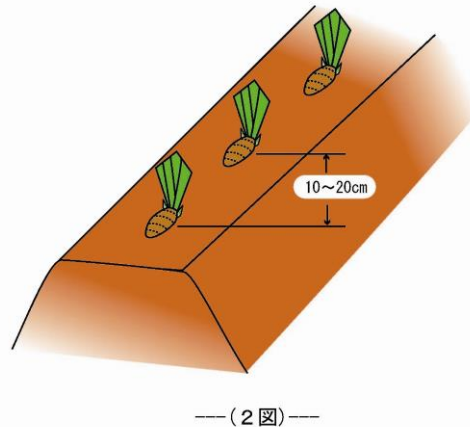
植え付けは、生育が良いのは露地植え(畑地や花壇)が一番です。水はけの良い場所であれば、土質は問いません。露地植えでは、1株に対して一撮みの腐葉土と有機石灰(焼カキ殻)で十分です。逆に化学肥料を大量に入れている場所は軟腐病に罹ってしまう危険があります。原則として元肥も追肥も必要ありません。灌水は植え付け時も生育途中も必要ありません。露地でもプランターや鉢植えでも、1図の様に球根の背中を出して植え付けます。球根を土の中に完全に埋めてしまうと軟腐病に罹り枯死してしまいます。

1. 露地の場合

畑地では、図 2 の様に少し植える場所に畝を作って高くして植え付けます。葉のついている方に(1図)伸びて分球してゆきますので、植える向きを考慮して植えます。



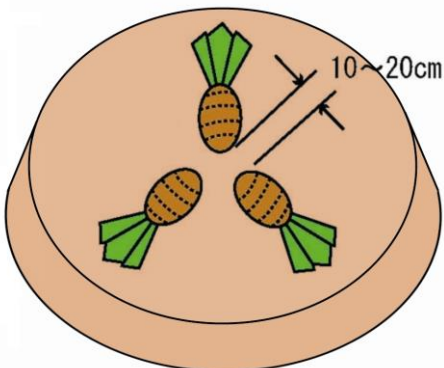
株の植え方



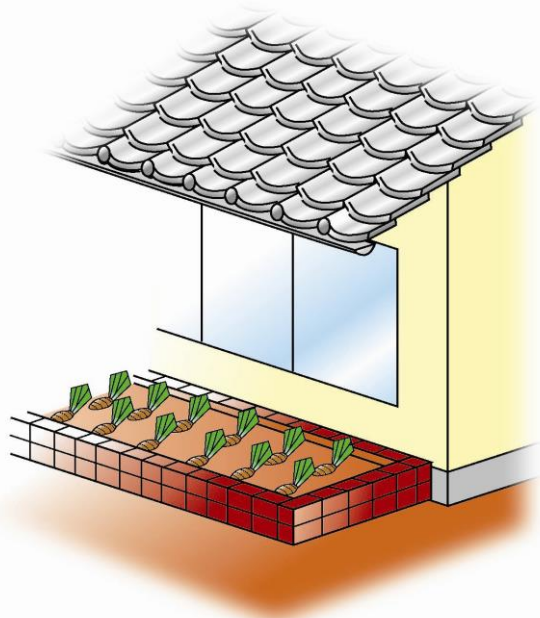
畑での植え方

2. 花壇の場合

庭に植え付ける場合も、排水の良い場所に少し土を盛り上げて、生育方向を考慮して3図の様に植え付けます。日当たりの良い、直接雨のかからない軒下5図などは良い場所です。



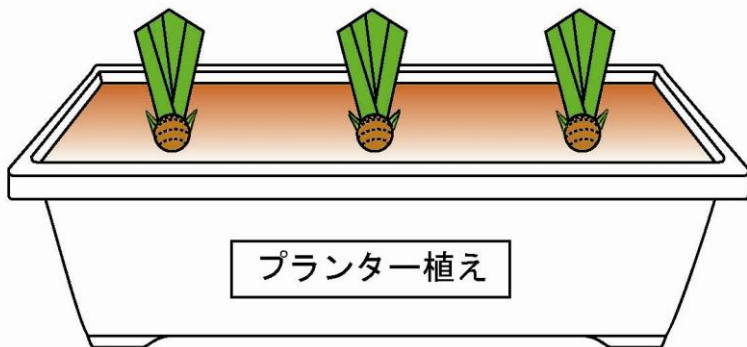
3図



---(5図)---

3.プランターに植え付けの場合

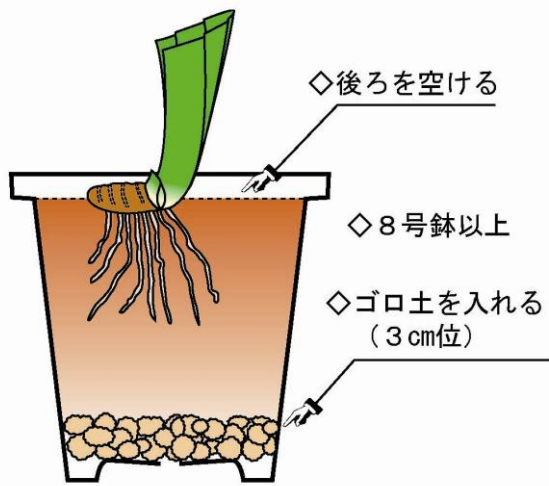
プランターに植え付ける時は、手に入る土や販売している花の土に腐葉土と有機石灰を一掴み混ぜて植え土として、大きめのプランターでトール種を3株植えするのが目安です。葉の後ろの方向に生育するので、生育方向の間隔を開けるようにして、7図のように植え付けます。メディアン種やドワーフ種の、中型、小型のジャーマンアイリスは露地等だけでなくベランダ等で鉢やプランターでの栽培が適します。



---(7図)---

3.駄鉢に植え付けの場合

駄鉢では、8号鉢以上のサイズの鉢に6図の様に植え付けます。用土と植え方はプランターに準じます。



— (6 図) —

植え付けからの管理

1. 灌水と追肥

植え付けのあと、露地栽培や花壇の場合は、灌水や追肥は必要なく、むしろやってはいけません。過肥や過灌水は軟腐病の一番の原因です。プランターや駄鉢栽培の場合は、植え込んだ土が乾いたら、直接株や葉に水がかからないように適時灌水します。追肥は、市販の土や畑の土では必要ありません。

2. 梅雨のある地域での管理

梅雨のある中間地や暖地では、花が咲いた（地温が20度を超える）頃から軟腐病が発生しやすくなります。雨の前や雨中では切花をしたり、除草作業で葉を傷つけてはいけません。傷口が濡れると菌が入り込み、軟腐病が発生します。除草や、枯葉の除去が軟腐病の発生を減らす重要な作業ですが、葉や茎を傷つけて軟腐病を誘発している事が少なくありませんので、慎重に作業してください。

3. 枯れた葉の処理

生育してゆくと枯れた葉が発生してきます。順次掻き取ることが良いのですが、軽く引っ張っても取れない枯れ葉は無理に取ってはいけません。雨の前や雨中では、枯葉を無理やり取った傷跡から病気が入る恐れがあります。



枯葉がある状態（冬の休眠期）



枯葉の掻き取り後

4. 除草作業

畑地や花壇では、ジャーマンアイリスは草に巻かれると光を遮られ、生育が落ちると同時に軟腐病が発生しやすくなります。除草して風通しを良くする事が病気を防ぐ秘訣です。

5. 病害虫と対策

主な病気と害虫は、軟腐病とアブラムシや青虫等です。軟腐病は病気を防ぐ薬剤はありませんので、植え付け

後の管理が重要です。害虫の対策は、殺虫剤に頼りがちですが、殺虫剤に頼らずに、てんとう虫が居る畑や庭は殆どアブラムシが居なくなりますので、殺虫剤を使わないことが結果的にアブラムシを発生させないことにつながります。害虫は捕殺することで、ほぼ対応できます。



食害される花蕾

6. もし、軟腐病が発生したら！！

すぐにすべての株を掘り取り、病株の軟かくなっている所をヘラ等で掻きとって、水道で軟らかい部分を洗い流して、草木灰を擦り付けて風通しの良い場所で乾かし、乾燥株を適期に植え込むと復活します。



軟腐病が発生！

7. 株分けの方法

植えたままにすると、二、三年で花が上がりにくくなり、花が貧弱になってきます。植え替えると生育が良くなり素晴らしい花が蘇ります。一年ごとに植え替えを原則に掘り取りして、株分けは8図の様にくびれた所を折り取って小分けします。

9図の様に株を折り分け、葉と根を切り苗の完成(10 図)です。残った親株に小さな芽でもあれば、植え付けると大株に生育します。

